



## 安全データシート

Page 1 of 6

LOCTITE SI 5699 GY known as 5699 100G EN/CH/JP

SDS No. : 152852  
v001.3

改訂: 07. 08. 2015

発行日: 29. 12. 2015

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 533550  
製品名 : LOCTITE SI 5699 GY known as 5699 100G EN/CH/JP

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

<u>危険有害性クラス</u>	<u>危険有害性区分</u>
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2A
皮膚感作性	区分 1
発がん性	区分 2

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

<b>危険有害性情報:</b>	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 強い眼刺激 H351 発がんのおそれの疑い
<b>安全対策</b>	P201 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
<b>応急措置:</b>	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
<b>保管:</b>	P405 施錠して保管すること。
<b>廃棄:</b>	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

**危険有害成分及び濃度**

成分	wt%
炭酸カルシウム	>= 20 - < 30 %
オキシミノシラン	>= 1 - < 10 %
2-ブタノンオキシム	>= 1 - < 10 %
鉱油	>= 0.1 - < 1 %
シリコーン樹脂	>= 40 - <= 50 %
無機フィラー	>= 20 - <= 30 %
シリカ	>= 1 - <= 10 %

**副生成物情報:** 硬化中にメチルエチルケトオキシムを発生する。

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。  
もし刺激が続くならば治療を受けてください。
- 眼に入った場合：** 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。  
医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
- 消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末
- 使ってはならない消火剤：** 不明
- 保護具：** 自給式呼吸器を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：** 皮膚や眼に触れないようにすること。
- 環境に対する注意事項** 下水管に流さないこと。
- 除去方法：** 可能な限りすくい取ってください。  
十分な換気を保つこと。  
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** よく換気された場所で使用すること。  
吸入を避けるために、蒸気は除去されるべきである。
- 保管：** 涼しく、良く換気のされた場所に保管する。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

##### 管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
炭酸カルシウム	1 mg/m <sup>3</sup> TWA	10 mg/m <sup>3</sup> TWA

	4 mg/m <sup>3</sup> TWA 2 mg/m <sup>3</sup> TWA 8 mg/m <sup>3</sup> TWA	
アルミニウム(粉末)	2 mg/m <sup>3</sup> TWA 0.5 mg/m <sup>3</sup> TWA	1 mg/m <sup>3</sup> TWA
鉱油	3 mg/m <sup>3</sup> TWA	5 mg/m <sup>3</sup> TWA
トルエン	(経皮) 50 ppm 188 mg/m <sup>3</sup> TWA	20 ppm TWA
メタノール	200 ppm 260 mg/m <sup>3</sup> TWA (経皮)	200 ppm TWA 250 ppm TWA

**保護具：**

- 呼吸用保護具：** 換気の良い場所でのみ使用すること。
- 眼の保護具：** 保護眼鏡を着用すること。
- 皮膚及び身体の保護具：** 適切な保護服を着用すること。

**9. 物理的及び化学的性質**

- 形状： ペースト
- 色： 灰色
- 臭い： マイルド
- pH： 該当なし
- 融点/凝固点： データ無し
- 沸点： > 200 ° C (> 392 ° F)
- 引火点： > 93 ° C (> 199.4 ° F)
- 自然発火温度： データ無し
- 蒸気圧： < 666.6 Pa
- 蒸気密度： 空気より重い。
- 比重： 1.5
- n-オクタノール/水分配係数： データ無し

## 10. 安定性及び反応性

**安定性 :**

**化学的反応性 :** 水の存在下で重合する

**化学的安定性 :** 推奨保存状態下では安定している。

**避けるべき条件 :** 安定した  
長期に渡る空気もしくは湿気への曝露。

**危険有害な分解生成物 :** 硬化中にメチルエチルケトオキシムを形成する。

## 11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
炭酸カルシウム	分類の必要なし			
オキシミノシラン	皮膚刺激性	区分2	経皮	
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
	皮膚感作性	区分1	経皮	
2-ブタノンオキシム	急性毒性	区分4	経皮	
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分1		
	皮膚感作性	区分1		
	発がん性	区分2		
鉱油	分類の必要なし			
シリコーン樹脂	分類の必要なし			
無機フィラー	分類の必要なし			
シリカ	分類の必要なし			

**一般毒性情報 :** 動物実験検査データなし。

**経皮毒性 :** Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 算定方法

## 12. 環境影響情報

**一般環境有害性情報 :** 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

### 13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。  
この製品の廃棄物への寄与は、それが仕様される物品と比較して微少である。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

### 14. 輸送上の注意

**一般情報**

RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

### 15. 適用法令

- 労安法:** 名称等を通知すべき有害物 シリカ  
        鋇油
- 消防法** 指定可燃物, 合成樹脂類
- 毒劇物法:** 該当しない
- PRTR 法:** 該当しない

### 16. その他の情報

- 発行日:** 29. 12. 2015
- 問い合わせ先:** 近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当
- 注意:** この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。  
ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。  
MSDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771